

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対する抗ウイルス性能 評価試験を開始 — 繊維製品 プラスチック 液剤など 幅広く対応 —

衣食住に関する生活用品等の第三者評価を行う一般財団法人ニッセンケン品質評価センターは、2022年4月20日より新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対する抗ウイルス性能の評価試験を開始いたしましたので、お知らせいたします。

2019年末より世界中で猛威を振るってきた新型コロナウイルスは、新たな変異株への移行を繰り返しています。今年1月にはWHO（世界保健機構）が「パンデミックの終息にはほど遠い」とする声明を発表し、現在も感染の広がりが続いています。

この間、市場には『抗ウイルス性』を謳う数多くの製品が供給されてきましたが、評価の対象は主にインフルエンザウイルスやネコカリシウイルス等で、試験の際に取扱い上の危険がある新型コロナウイルスは、よりレベルの高い設備が必要となることから、評価ができる試験機関が限られている状況でした。

この度、ニッセンケンでは医学系大学と連携し、新型コロナウイルスを特定しての抗ウイルス性を評価する試験が可能となりました。

評価方法は現在主流となっている、繊維製品の【JIS L1922】【ISO18184】、プラスチックなど非多孔質製品の【ISO 21702】に基づいた抗ウイルス試験規格に加えて、液剤での評価も可能です。

新型コロナウイルスに対する抗ウイルス性機能は消費者ニーズも高く、今までに多くの企業から評価試験の可否に関するお問い合わせをいただきました。改めて、この機会にぜひニッセンケンへの試験依頼をご検討ください。

■試験対象

繊維製品、プラスチックなどの非多孔質製品、液剤等。その他、様々な生活用品に対応できます。

■試験方法

JIS L1922 / ISO 18184に準じた方法、ISO 21702に準じた方法。なお、各種規格に基づく応用試験にも対応できますのでご相談ください。

ご希望の方は下記へお問い合わせください。

＜お問い合わせ方法＞

Eメールにてニッセンケンバイオケミカルグループまでお問い合わせください。
【E-mail : biochemical@nissenken.or.jp】

■一般財団法人ニッセンケン品質評価センター バイオケミカル事業所 バイオケミカルグループ
住所：東京都葛飾区立石4-2-8 TEL：03-5875-7271 FAX：03-5875-6331